

2005年 防災教育チャレンジプラン

地震と津波についての防災意識を 育てる学校防災教育 ～小学生用地震津波防災資 料の作成～

資料作成

教員研修

津波授業

防災講義

北海道防災教育研究会

発表 宮嶋衛次(北海道立理科教育センター)

モデル校での防災講義



北海道防災教育研究会

目的：北海道で発生する自然災害
の被害を、学校教育や社会
教育を通して減らす。

メンバー 学校教育関係者
教育委員会
札幌管区気象台
開発局
NPOなど

の有志

地域住民の防災意識の向上に最も効率的かつ確実な方法

学校の防災教育を充実すること

一度に数百人、人集めの苦勞なし、
防災意識が低くても話を聞かせることができる
お金がかからない

プランの概要

○ 地震と津波の防災教育資料の作成 (小学生向)

生徒用資料

- ・メカニズムの解説を減らし、望ましい行動を中心に編集
- ・文字情報を少なくし、クイズ形式やマンガの多用

教師用説明資料・・・プレゼンテーション用説明資料

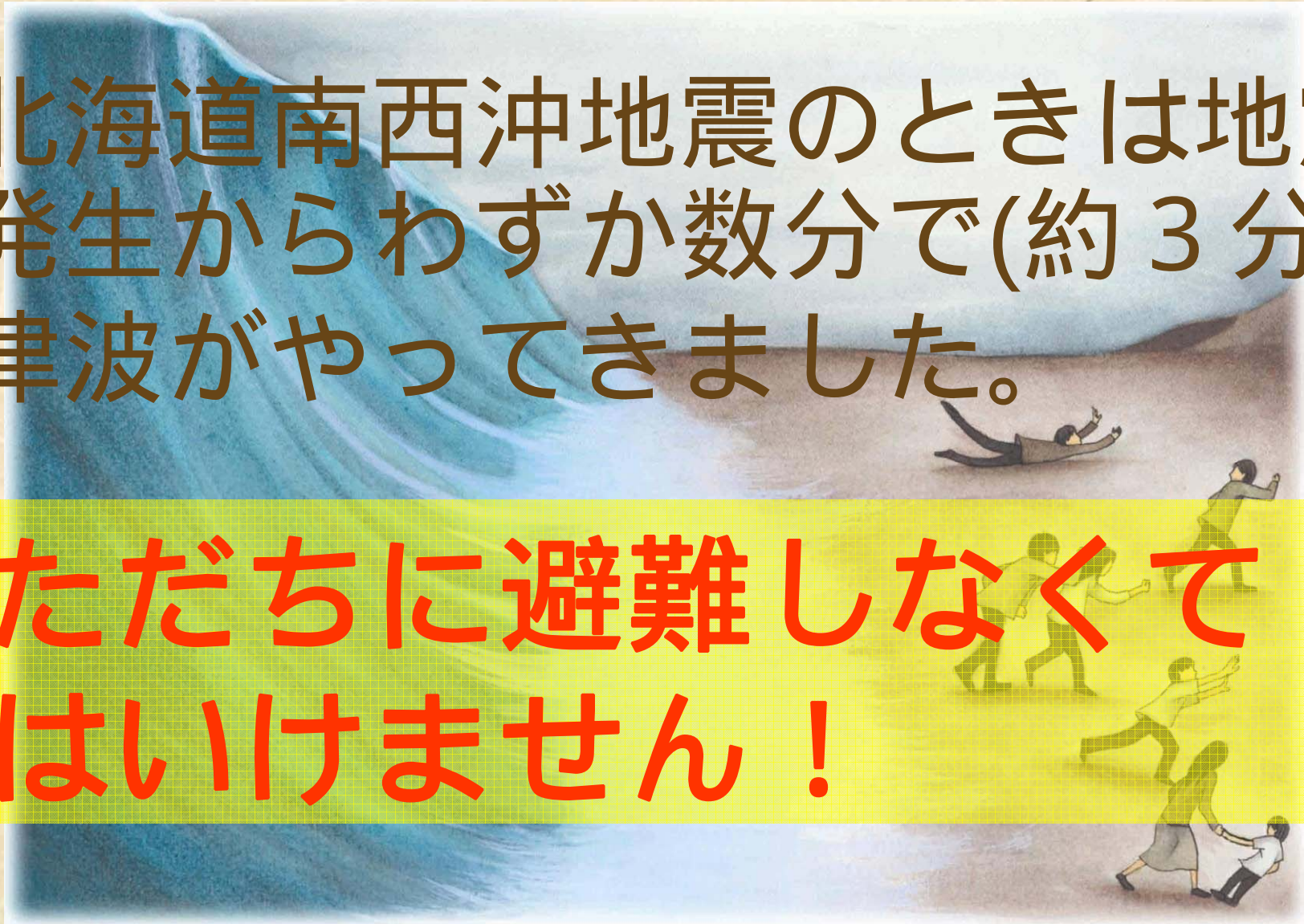
○ 道内小学校への配布とWebでの公開

津波



北海道防災教育研究会

津波



北海道南西沖地震のときは地震発生からわずか数分で(約3分)津波がやってきました。

ただちに避難しなくては
いけません！

いざというときにあなたが逃げる場所 は！

地震が起きたとき（津波のおそれのない場合）

津波が起きたとき

避難場所までの経路と危険な箇所を調べておこう

避難場所には、けがをした人や老人、幼児も集まってきます。

あなたは、困っている人たちにどんなことができますか？

考えてみましょう。

- 地震時に自信を持って行動するために
・・・自然理解に基づいた防災教育

- 地域や学校の実態に応じた防災教育を進めるために
・・・編集できるプレゼンテーション資料